

第10期 映画美術スタッフ塾

映画製作のデジタル化やCG合成と映画美術との関係を、東映東京撮影所に新設されたデジタルセンターを見学し学習します。また、芸術創造の教育機関である日本大学芸術学部の教室に於いて、映画の脚本から完成に至る過程での美術の位置、仕事を明らかにしていきます。それを現場第一線の美術監督と技術スタッフの講義によって学習してください。

第10期 映画美術スタッフ塾 連続4日間集中ワークショップ 日程表 (予定)

	9:30受付 ① 10:00～11:45	② 12:45～14:30	③ 15:00～16:45	④ 17:00～
8月8日(日) 東映東京撮影所	オリエンテーション 「映画の出来るまで」上映 (東映東京撮影所制作)	撮影所内施設・セット見学 講師：大嶋修一 (仮面ライダー電王/美術監督)	◆映画美術とCG合成 東映デジタルセンター見学 講師：特撮研究所 所属 VFXスーパーバイザー	*自由参加* 劇場公開作品鑑賞 一作品未定
8月9日(月) 日大芸術学部	『映画美術基礎講座』 ◆脚本・ロケハン・美術の思考 劇場公開作品「西の魔女が死んだ」を主題として 講師：美術監督 矢内京子			*自由参加* 美術監督との 交歓会
8月10日(火) 日大芸術学部	『映画美術基礎講座』 ◆撮影・照明・美術の共働 劇場公開作品「The Grudge / 呪怨」(ハリウッド・リメイク版)を主題として 講師：美術監督 斎藤岩男			*自由参加* 美術監督との 交歓会
8月11日(水) 日大芸術学部	『映画美術・撮影・照明 講座』 スタジオセットでの35mmフィルムカメラの体験学習 講師：撮影監督、照明技師	『映画美術基礎講座』 美術助手の仕事 講師：現役美術助手/美術監督		*自由参加* 美術助手・ 美術監督との 交歓会

< 参加費 > 全日：12,000円 / 1日：4,000円

<協力> 東映(株)東京撮影所、東映デジタルセンター(練馬区東大泉2-34-5/西武池袋線・大泉学園より896m)、(有)大泉美術、(有)松下美術背景
日本大学芸術学部(練馬区旭丘2-42/西武池袋線・江古田駅より279m)

<特別協力> 日本映像職能連合会(日本映画監督協会 日本映画撮影監督協会 日本映画・テレビ照明協会 日本映画・テレビ録音協会
日本映画・テレビ編集協会 日本映画・テレビスクリプター協会 日本シナリオ作家協会)

日本映画・テレビ美術監督協会 [塾長] 出川三男
A.P.D.J [助手育成委員会] 愛甲悦子、荒川友美子、池谷仙克、市田喜一、大嶋修一、小澤秀高、掛塚一継、金勝浩一、菊地章雄、北谷岳之、黒瀧きみえ、小林久之、酒井賢、島倉二千六、高橋昭彦、長島由明、星莖恵子、丸山裕司、矢内京子、山本和弘、吉見邦弘、和田洋




<http://www.toei.co.jp>

東映株式会社
東京撮影所 / 京都撮影所

N@U 8つのアート1つのハート
Nihon University College of Art

Art 日本大学芸術学部

自主創造の日大 / クリエーター集団の日芸



TOEI
DIGITAL
CENTER

東映デジタルセンター

この夏、完成。